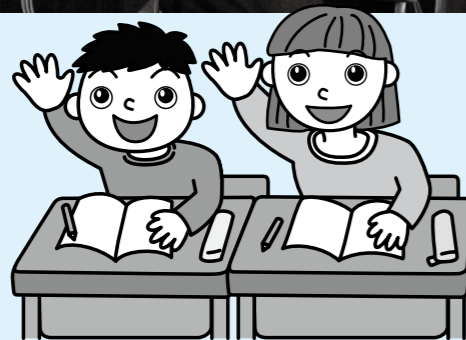




平成25年度 全国学力・学習状況調査の結果の分析と考察

▶問合せ
学校教育グループ ☎079 (435) 0545

今年4月に、4年ぶりの全員参加で、小学校6年生と中学校3年生を対象に国語と算数・国語と数学の2教科で、平成25年度の全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)が実施されました。



8月下旬、文部科学省からそのテストの結果が公表されましたが、兵庫県の児童生徒の状況は、おおむね満足できる状態にあります。播磨町教育委員会としても、結果の公表を受けて、播磨町児童生徒の結果の分析を行いました。

播磨町の子どもについても、おおむね満足できる状態にあり、学習面では、基礎基本の学力が定着し、特に、数学を得意としています。一方で、文章で表現することをやや苦手とする傾向が見られます。

生活面では、思いやりの心やいじめを許さない態度が育ち、規則正しい生活習慣が身につけている子どもが多い反面、家庭学習の時間・テレビなどの視聴時間に警鐘を鳴らす結果となりました。また、自身の良さに気づいていない子どもも少なからずいることが判明しました。(この調査によって測定できる学力は、特定の一部でしかありません)

基礎・基本が定着

学習面の調査結果

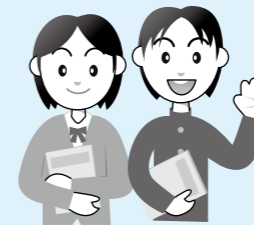
問題	全国	播磨町	比較
「6÷5」の計算	88.4%	86.6%	▼ -1.8%
「設ける」を書く	53.7%	62.1%	▲ 8.4%
「最終」を読む	65.0%	74.7%	▲ 9.7%
「異論」を読む	93.4%	96.6%	▲ 3.2%
2(a+b)の表す量	67.9%	70.7%	▲ 2.8%
一次関数の式で表す	55.1%	55.7%	▲ 0.6%

※2013年8月28日 日本経済新聞記事より問題を引用 (正答率)



中学校3年生

- ・国語…文脈に即して漢字を正しく読んだり、文章の内容に即して内容を捉えることができるが、伝えたい事柄や根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある。
- ・数学…資料から必要な情報を適切に読み取ることや特徴を数学的に解釈したり説明する領域「資料の活用」(発展問題)にやや課題はあるが、他の領域「数と式」「図形」「関数」では、満足できる状況である。



数学が得意

小学校6年生

- ・国語…文の定義を理解し、文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことなどはできるが、目的に応じて資料を読み、分かったことを的確に書いたり、自分の考えをまとめて文章で表現する力をつけていく必要がある。
- ・算数…無解答が減り、最後まで解答を書くよう努力した児童が全国平均を上回っている。領域別では、特に、「量と測定」を得意とするが、求め方などを記述形式で解答することを苦手とする傾向にある。



文章で表現する力(書くこと)に課題あり

生活面の調査結果

調査項目	小学校6年生			中学校3年生		
	全国	播磨町	比較	全国	播磨町	比較
朝食を食べる ①+②	96.3%	96.9%	▲ 0.6%	93.8%	95.7%	▲ 1.9%
自分に良いところがあるか ①+②	75.7%	76.5%	▲ 0.8%	66.4%	61.6%	▼ -4.8%
将来の夢や目標はあるか ①+②	87.7%	89.2%	▲ 1.5%	73.5%	69.5%	▼ -4.0%
4時間以上のTVなど視聴 ①	20.0%	27.1%	▼ -7.1%	14.0%	16.5%	▼ -2.5%
全く家庭学習をしない ①	平日	3.2%	▼ -2.2%	5.9%	4.8%	▲ 1.1%
	休日	10.5%	▼ -8.3%	11.3%	10.3%	▲ 1.0%
夕食を家の人と一緒に食べる ①+②	89.0%	90.0%	▲ 1.0%	82.8%	88.0%	▲ 5.2%
計画を立てて勉強する ①+②	58.9%	48.7%	▼ -10.2%	44.5%	36.2%	▼ -8.3%
感想文や説明文を書くことが難しいと感じる ①	36.8%	41.2%	▼ -4.4%	39.7%	47.6%	▼ -7.9%

①…「している」「あてはまる」 ②…どちらかといえば、「している」「あてはまる」 (回答率)

これからの学習と生活

今回の結果も、これまでの調査同様、生活習慣と学力とは密接な関係があるという結果が出ています。すなわち、規則正しい生活リズムが身につく、正しい食習慣や学習習慣(家庭学習)が身につくという子どもほど、学力は高いということです。学校では、今回の調査結果を分析し、指導方法の工夫・改善に取り組みとともに、子どもの学習意欲を喚起できる魅力ある授業づくりや、一人ひとりの子どもを大切にしたいきめ細かい授業の展開、基礎基本のさらなる定着とそれらを活用できる授業を実践していきます。ご家庭におかれましても、播磨町教育委員会が学校を通じて配布しております「子どもたちのかがやく未来のために」家庭でできること―を参考にしたいいただき、基本的な生活習慣や規範意識、家族の一員としての役割や自覚を持たせ、自尊感情を育んでいただきたいと思っております。



スマスイでスマイル 播磨西小学校

パシャッ!という音とともに、水しぶきが飛び散ります。
 「うわっ、すごく高いところまで跳んだ」
 「ここまで、水が飛んできたらしいのに」
 子どもたちの歓声が次々に湧き起こります。
 ここは、須磨海浜水族園。イルカのライブショーが始まったところ
 です。開演前から席取りをして、待つこと30分。子どもたちのとても
 喜んでる姿を見ていると、待った甲斐があったというものです。

真夏のように暑かった10月10日、播磨西小学校の1・2年生は、秋
 の遠足に行きました。遠足シーズンでもあり、水族園はとても混雑して
 いました。お弁当広場は人、人、人で、足の踏み場もないといった状態です。仕
 方なく通路の一角に場所を確保し、お弁当を広げました。でも、そのお弁当のお
 いしさと、イルカショーの素晴らしさに、子どもたちはとても満足そうな顔をして
 いました。



笑顔と元気いっぱいのスポーツフェスタ

兵庫県立東はりま特別支援学校 中学部



9月28日は東はりま特別支援学校のスポーツフェスタ(運動会)で
 した。秋晴れの青空の下で小、中、高等部そろって行われました。
 今年のスローガンは「交流」です。小学部や高等部の演技に声援を送
 り、玉入れでは小学部の人にやさしく声をかけるなどすてきな交流が
 見られました。

ダンスは、学部50人が息をあわせて力強い演技を披露しました。徒競走は、走力に
 応じてカー杯グラウンドを駆け抜けました。
 保護者の方、地域の皆様の見守る中、学
 習の成果を出し切ることができました。生
 徒も、「楽しかった!」「がんばったよ!」と
 スポーツフェスタを楽しむことができた一
 日でした。

ポイント③チェックシート

- 近所の人に、あいさつ
をしていますか?
- 地域の行事に進んで参
加していますか?
- 年齢の異なる子ども同
士で遊んでいますか?
- 自然とふれあう活動を
していますか?

ポイント③について、家庭での
 生活をふりかえってみましょう。
 ●自然の中は学びがたくさん!
 自然の中での感動体験や達成
 感は、心の幅を広げ、探求心を
 育てます。四季折々の自然にふ
 れ、親子でさまざまな発見を楽
 しみましょう。各施設の行事に
 も、自然体験のできるものが多
 く計画されています。子どもた
 ちの普段とは違う一面に、出会
 えるかもしれませんね。

「家庭教育」の基礎は、子どもと
 しっかり向き合うことから
 ポイント③(その2)
 「さまざまな体験をさせよう」
 いろいろな発見があるよ!
 家庭教育推進委員会
 播磨町家庭教育推進委員会

よく学び よく育つ

学校園は、活気にあふれ
 子どもたちのキラキラとし
 たまなざしや、はつらつと
 した様子が目につかれます。
 子どもたちは、家庭・学校
 園で、言葉を獲得すると
 もに、その言葉を活用して、
 様々なことを考え、学び、
 言葉を介して人とのつなが
 りも築いています。「話すこ
 と・聴くこと」の大切さを
 学んでいます。

言葉は子どもの学びと成
 長の鍵です。期待されてい
 ると感じたら、子どもは
 「やってみよう」「あきらめ
 ないで取り組んでみよう」
 「もう一度挑戦してみよう」
 と思えます。「子どもに届く
 魅力あふれる言葉」「子ども
 の心や考えを受け止める温
 かな聴き方(姿勢)」、きつ
 とあります。その子に寄り
 添っている人なら、きつと
 できるはず。子どもの

「話すこと・聴くこと」が
 播磨町教育委員会 福寿実
 学校園は、活気にあふれ
 子どもたちのキラキラとし
 たまなざしや、はつらつと
 した様子が目につかれます。
 子どもたちは、家庭・学校
 園で、言葉を獲得すると
 もに、その言葉を活用して、
 様々なことを考え、学び、
 言葉を介して人とのつなが
 りも築いています。「話すこ
 と・聴くこと」の大切さを
 学んでいます。



人として豊かに育つため
 に教育があります。学校園
 だけで育てているわけでは
 ありません。とはいえ、子
 どもの生活の基盤は、家庭
 です。家庭と地域が一つと
 なって育てています。「つな
 がり」のある地域社会で、
 「話すこと・聴くこと」を大
 切にした子どもの豊かな学
 びを生み出しましょう。

しかし、中高生の子とも
 を持つ家庭では「話すこ
 と・聴くこと」がおろそか
 になっていると感じます。
 その原因の一つに、携帯
 電話・ゲーム機の使い方が
 考えられます。その利用度
 の増加など(だけのせいでは
 ないです)が、日常的に
 なり、家族のふれあいの時
 間を奪っています。子ども
 も大人もこれを容認してい
 るところが大変気になると
 ころです。

たのしいな、お話会!

今日は、月1回のお話会です。お話会では、絵
 本ボランティアの方が、子どもたちに紙芝居や絵
 本の読み聞かせ、手遊び、ことば遊びなどをして
 ください。
 「今日は紙芝居の日だ!」「もうすぐきてくれる
 の?」「まだかなあー」などと子どもたちは、朝
 からうきうき、わくわくです。
 お話が始まると、子どもたちは絵本や紙芝居に
 真剣な表情で集中しています。楽しい場面になると
 「おもしろいな!」「恐竜でできたー!」などと
 子どもたちの笑い声やうれしそうな声が聞こえて
 きました。

お話が終わると、「ありがとう」「面白かった!」
 「また来てね!」と、次のお話会を楽しみにしな
 がら、絵本ボランティアの方に笑顔で手を振る子
 どもたちでした。



体育大会

9月21日に播磨中
 学校で体育大会が行われ
 ました。
 天候にも恵まれスム
 ズに競技が行われました。今
 年のテーマは「播磨の地に6色の
 虹をかけよう!」です。



午前中のメインは応援合戦。どの団も3年生の団長・団員
 を中心に優勝を目指して練習を重ねてきました。本番では2
 組の緑団が優勝。準優勝は1組の紫団で、どの団も気合いの
 入った素晴らしい応援でした。
 総合優勝は3組赤団。準優勝は何と1点差で5組白団でし
 た。閉会式後の解散式では涙また涙の団もあり、記念撮影や
 応援歌を歌うなど最後まで名残を惜しんでいました。

